

あっ!しまった!やっちゃった!から学ぶ

# 法人税・消費税・地方税の失敗事例 100

～多くの税務担当者が陥りやすい失敗事例を用いて解説～

- 開催日時 2014年9月1日(月) 10:00～17:00 (開場 9:30)
- 開催場所 弊社セミナールーム 東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング 5F  
 [会場 URL] [http://www.pronexus.co.jp/home/corporate/map/map\\_tokyo.html](http://www.pronexus.co.jp/home/corporate/map/map_tokyo.html)  
 (車椅子でのご来場順路も掲載しております。)
- Web ゼミ 視聴期間: 2014年9月9日(火) 10:00～2014年9月29日(月) 17:00 (再生時間: 約6時間)  
 ※期間内にご視聴くださいますようお願いいたします。(配信期間の延長には応じかねますので、予めご了承願います。)  
 ※Web ゼミはマルチデバイス(PC、Android、iPhone、iPad)での受講が可能となりました!!
- 講師 足立 好幸 氏: 公認会計士・税理士/税理士法人トラスト パートナー
- 受講対象者 経理財務・税務、経営管理部門等の担当者・管理者  
税理士など専門業務に携わる方
- プログラム (13:00～14:00 昼休み、他小休憩有り。電卓を使用しますのでご持参ください。)

## <法人税の失敗事例>

1. 役員給与、交際費、受取配当金、寄附金、その他の加算・減算項目
  2. 繰越欠損金
  3. 租税特別措置法
  4. グループ法人税制 (単体課税、組織再編税制、清算課税)
  5. 国際税務 (源泉所得税、外国子会社配当金、外国税額控除、タックス・ヘイブン税制)
- (例)
- 役員の給与を期中にいつの間にか変動させてしまって過大分が全額損金にならなかった
  - 株主優待を交際費にしなかった
  - ゴルフ場での飲食費を社外飲食費として 5,000 円基準で判定してしまった
  - 交際費に係る控除対象外消費税等を交際費にしなかった
  - 100%子会社からの配当金を継続保有要件を満たさなかったのに関係法人株式に係る配当金にしなかった
  - 30%～50%未満の上場株式の評価減を税務上認容してしまった
  - 繰越欠損金の繰越期限を全部9年にしてしまっていた
  - 生産性向上設備投資促進税制について証明書の入手を忘れてしまった
  - 100%グループ法人間の寄附金・受贈益があったのに親会社が簿価修正を失念してしまった
  - 規模が小さい会社を吸収しただけで自分の会社の繰越欠損金が全部使えなくなった
  - 外国法人に対する支払に係る源泉所得税を租税条約の確認をせず、国内法の高い税率で徴収していた
  - ある外国法人に対する株式の保有割合が 10%未満だったので、タックス・ヘイブン税制を適用していなかった

## <消費税の失敗事例>

1. 納税義務者
  2. 課税売上割合
  3. 課否判定
  4. 一括比例配分方式又は個別対応方式
  5. 仕入れ税額控除等
  6. 8%の消費税率の適用で想定される失敗例 (参考)
- (例)
- いつの間にか免税事業者になっていて消費税の還付が受けられなかった
  - 売掛金の譲渡額を非課税売上として集計してしまった
  - ネット処理した社宅賃料の従業員からの徴収分を非課税売上として集計していなかった
  - 費用 (課税仕入れ) と相殺している収益を課税売上又は非課税売上として集計していなかった
  - 事業譲渡による営業権を課税売上にしていなかった
  - たまたま土地の譲渡があったが、課税売上割合に準ずる割合の承認を受けるのを失念した
  - 貸倒損失に係る消費税を税額控除していなかった

## <地方税の失敗事例>

1. 住民税
  2. 事業税
  3. 外形標準課税
  4. 地方法人特別税
  5. 事業所税
- (例)
- 均等割の金額を資本金の金額で判定してしまった
  - 事業税の繰越欠損金を法人税の繰越欠損金と同額にしてしまっていた
  - 持株会社の特例を適用するのを失念した

## ■ セミナーの趣旨

上場会社グループを専門にアドバイザーを務める講師の体験談に基づき、過去にクライアントが失念や勘違いをしていた事例を集めて解説を行うセミナーです。法人税については、役員給与、交際費、受取配当金、寄附金、その他の加算・減算項目など日常的項目だけではなく、繰越欠損金、租税特別措置法、グループ法人税制、国際税務など忘れやすく影響が大きい非日常的項目に係る失敗例も取り上げます。消費税については、課税売上割合、課否判定を中心に個別対応方式や仕入れ税額控除等に係る失敗例を取り上げるとともに、今年の4月1日から8%の消費税率が適用されているため、5%と8%の消費税率の適用区分で想定される間違いについても解説します。さらに、軽く見られがちな地方税についても落とし穴があるため、住民税、事業税、事業所税に係る失敗例を紹介しします。本セミナーは、細かいQ&A的なものを何個も取り上げるのではなく、ある担当者によってはそんな知っている!ということもある一方で、実際に失念や勘違いをすると会社の税額に大きな影響が生じてしまう失敗例を取り上げていきます。つまり、受講者の方が「大きな」失敗を回避するのが本セミナーの目的です。なお、失敗事例の紹介だけではなく、その事例を通じて、その基礎になる制度概要についても理解していただきます。

■ 講師プロフィール

**足立 好幸 氏：公認会計士・税理士／税理士法人トラスト・パートナー**

大手監査法人にて監査・上場支援等に従事した後、税理士法人トラストの設立に参画する。トラストでは、「企業価値向上のための税務」を主業務として上場企業グループに専門・特化。近年では、上場企業グループの「連結納税」「組織再編」「M&A」に多く関与している。著書に、『連結納税採用の有利・不利とシミュレーション』（清文社）、『M&A・組織再編のスキーム選択』（清文社）、『グループ法人税制Q&A』（清文社）、『連結納税の税効果会計』（中央経済社）、『連結納税の組織再編』（中央経済社）など多数。

■ 受講料（1名様分 — 昼食付 — ）

- ・一般 32,400 円（本体価格 30,000 円）
- ・ディスクロージャー実務研究会会員 22,680 円（本体価格 21,000 円）

■ 定員 50名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。

■ 持参いただくもの 筆記用具・電卓

■ お申込み方法・お支払い方法・ご注意等（Web サイトまたは FAX でお申込みいただけます。）

- 受講票につきましては、開催日 3 日前までにメールでお送りいたします。
- セミナー当日は受講票メールをプリント出力の上、受付にご提出ください。  
※受講料ご入金未済の受講票をお持ちのお客様は、開催日までにお振込みを済ませ、開催日当日受講票に振込金受取書の写しを添付してお持ちください。
- 受講料は、東京会場：8月22日（金）、Web ゼミ：9月4日（木）までに、「申込確認メール」に記載されている指定銀行口座にお振込みください。  
なお、開催前日の 17 時までにキャンセルの連絡がない場合は、お振込みいただいた受講料のご返金はいたしかねますのでご了承ください。代理の方のご参加もお受けいたしますので、是非ご参加ください。  
※お振込み手数料につきましては、お客様ご負担をお願いいたします。 ※領収書の発行はいたしかねますのでご了承ください。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご参加をお断りいたします。
- 講義内容・趣旨等を考慮のうえ、講師と同業の方などセミナーへのご参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 大地震発生等の諸事情により、セミナーを中止・延期する場合がございますので予めご了承願います。

■ Web ゼミのご案内

- Web ゼミの詳細につきましては以下の URL をご参照ください。なお、Web ゼミはセキュリティの設定や、動作環境によっては受講できないことがあります。お申し込みの前に下記サイトにてサンプル動画をお試しください。  
[https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/websemi\\_info.html](https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/websemi_info.html)
- アクセスいただくインターネットの URL は、受講料お振込み確認後、セミナー開催時までにメールにてご案内いたします。（お振込みが確認できないときは、お申込みを取り消させていただくこともございますので、予めご了承ください。）
- 本セミナーで使用する資料につきましては、別途ご案内する Web ゼミサイトからダウンロードしていただきますようお願いいたします。

■ お勧めセミナー

- ・組織再編税制と清算課税の基礎（8月25日） 講師：足立 好幸氏：公認会計士・税理士／税理士法人トラスト パートナー
- ・海外勤務等に関する税務基礎講座（8月28日） 講師：松田 修 氏：税理士／松田会計事務所所長 麻布ブレインズ・スクール代表
- ・税務と法務・知財から見た国際取引における源泉徴収課税（9月4日） 講師：内海 英博 氏：弁護士・公認会計士／TMI総合法律事務所

Web でのお申込

下記 URL にアクセスしてお申込みください。

- 【会場】 <https://p-support.pronexus.co.jp/SeminarDetail.aspx?sid=2115&lid=1&count=0&lec=0>
- 【Web ゼミ】 <https://p-support.pronexus.co.jp/SeminarDetail.aspx?sid=2115&lid=18&count=0&lec=0>

FAX でのお申込

申 込 書

- 下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただき、受講申込書にご記入のうえお申込みください。

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりする個人情報は、本セミナーに関する事務処理、及びお客様へのサービスの一環として、弊社が取り扱う商品、サービス情報やセミナー情報等についてご案内することを目的として収集し、それ以外に利用することはありません。また、頂いた個人情報を第三者に提供することはありません。その他の当社個人情報取り扱い方針につきましては、<http://www.pronexus.co.jp/home/privacy/index.html> をご覧ください。

- 受講料のお振込口座につきましては、お申込み受付後、確認メールにてご案内いたします。

受講申込書（FAX 用）※申込書にご記入のうえ FAX03-5777-3160 へ 平成 年 月 日

<b>法人税・消費税・地方税の失敗実例 100</b>			ご希望のセミナーを○印で囲んでください。 東京会場（9/1）・ Web ゼミ（9/9～）	
ふりがな			TEL FAX	
貴社名				
ご芳名（ふりがな）	部課名	役職名	メールアドレス（ハッキリご記入をお願いします。）	
			@	

※ 講義の録音・録画ならびに PC 等の利用はご遠慮いただいております。ご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。  
※ 上記の内容は、変更になることもございます。予めご了承いただきますようお願い申し上げます。

■ お問い合わせ先 株式会社プロネクサス セミナー会員事業部 TEL：03-5777-3110